

治療計画書

療法名

パクリタキセル+アービタックス

療法

1サイクル 1 週

疾患名 再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌

注射 内服 放射線	Rp	商品名	用量(/回)	投与ルート	投与時間																																
			用量(/日)	用法		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28				
		照射部位	照射量																																		
注射	1	デキサート	9.9 mg	点滴	30分																																
		ファモチジン	20 mg			●																															
		生理食塩液	100 ml																																		
注射	2	生理食塩液	50 ml	点滴	15分	●																															
注射	3	アービタックス<<初回>>	400 mg/m ²	点滴	2時間																																
		生理食塩液	500 ml	全量500mlに調製		●																															
		アービタックス<<2回目以降>>	250 mg/m ²	点滴	1時間																																
		生理食塩液	250 ml	全量250mlに調製		●																															
注射	4	生理食塩液<<初回>>	50 ml	点滴	1時間																																
				※1時間の状態観察		●																															
		生理食塩液<<2回目以降>>	50 ml	点滴	30分																																
				※1時間の状態観察		●																															
注射	5	パクリタキセル	80 mg/m ²	点滴	1時間																																
		生理食塩液	250 ml			●																															
注射	6	生理食塩液	50 ml	点滴	15分	●																															
						●																															
注射	7																																				
注射	8																																				
注射	9																																				
注射	10																																				
内服	1	レスタミン	50 mg	アービタックス投与30-60分前		●																															
内服	2																																				
内服	3																																				
内服	4																																				
内服	5																																				
内服	6																																				
放射線																																					

特記事項

0. 22ミクロン以下のインラインフィルターを通して投与。

アービタックス

・至適濃度:0.83mg/ml~4mg/ml

・治療開始前、治療中、終了後に電解質(Mg、K、Ca)のモニタリングを行う。

・皮膚障害対策は「適正使用ガイド」を参照

※infusion reactionを発現することがあるため、アービタックス投与中及び投与終了後は少なくとも1時間は観察期間(バイタルサインをモニターするなど)を設けること。

減量規定

薬品名	アービタックス	パクリタキセル		
標準投与量	250 mg/m ²	80 mg/m ²		
1段階減量	200 mg/m ²	60 mg/m ²		
2段階減量	150 mg/m ²			
3段階減量	中止			